

製品名: S100A1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87657**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000, ICC/IF 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:11 kDa; Observed MW:11 kDa

抗原情報

遺伝子名	S100A1
別名	S100; S100A; S100-alpha
遺伝子 ID	6271, 20193, 295214
SwissProt ID	P23297, P56565, P35467
免疫原	ヒト S100A1 の合成ペプチド

背景

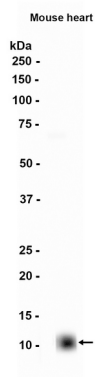
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、2つの EF ハンドカルシウム結合モチーフを含む S100 タンパク質ファミリーのメン

バーです。S100タンパク質は、幅広い細胞の細胞質および / または核に局在し、細胞周期の進行や分化など、多くの細胞プロセスの制御に関与しています。S100遺伝子は少なくとも13のメンバーから構成され、染色体1q21上にクラスターとして存在します。このタンパク質は、Ca²⁺誘導性Ca²⁺放出の刺激、微小管形成の阻害、およびプロテインキナーゼCを介したリン酸化の阻害に機能すると考えられます。このタンパク質の発現低下は、心筋症に関連していることが示唆されています。[RefSeq提供、2008年7月]

研究分野

-

画像データ



S100A1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用してマウス心臓組織抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。